

厚生労働省「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」

介護ロボット全国フォーラム 2018

【会場】TOC有明 4階コンベンションホール

平成31年
1/25(金)
11:00~16:30

参加費無料
(入退場自由)

～ 開催のご案内 ～

“これからの介護” まずは体感して、 一緒に考えていきませんか？

「介護ロボット全国フォーラム2018」は、既に商品化あるいは、近々商品化を予定している介護ロボット等を一堂に集め、展示・説明・相談できる機会を設けるとともに、厚生労働省と経済産業省が連携して行う介護ロボットに係る各種事業の進捗報告を行い、さらには開発・普及に向けた先駆的な取組事例の紹介等を行います。高齢者や障害者の在宅および施設サービスに従事される方は勿論のこと、この分野への新規参入や機器開発を検討されている企業・研究機関の皆様におかれましては、是非ともご来場いただければ幸いです。



介護者の
移乗支援

1. 開催日・場所

開催日	時間	開催場所
平成31年1月25日(金)	11:00~16:30	TOC有明 (東京都江東区有明) ※別添3参照 4階コンベンションホール WESTおよびEASTホール http://www.toc-ariake.jp/

2. 参加費 無料(入退場自由)

3. 内容 別添1「開催プログラム」のとおり

4. 参加申込方法

○ 別添2「参加申込書」に必要事項を記入のうえ、1月18日(金)までにお申込み下さい。

※お申込みがなかった場合、当日、配付資料がお渡しできない場合があります。

○ 事務局から参加証の発行は致しませんので、参加申込書を印刷の上、必ず当日受付にご提出ください。

5. 事務局

公益財団法人テクノエイド協会 企画部 加藤・嶋谷・谷田・形山・五島
162-0823 東京都新宿区神楽河岸1-1 セントラルプラザ4階
電話番号 03(3266)6883 ファクシミリ 03(3266)6885

介護ロボット全国フォーラム2018

【会場】TOC有明 4階コンベンションホール（WESTホール & EASTホール）

～ 開催プログラム ～

10:30 受付開始

11:00 開場

WESTホール ▶ 展示・説明・相談（11:00-16:30）

高齢者や障害者の自立や介助を支援する介護ロボットを中心に、製品化された実機の展示・説明・相談のほか（約35社の実機を展示）

▶ 移乗介助



▶ 入浴支援



▶ 排泄支援



▶ 見守り・コミュニケーション



▶ 介護業務支援



▶ 移動支援



※上記以外の分野の機器も展示します。詳しくは協会HPをご覧ください。

EASTホール ▶ シンポジウム（13:00-16:30）

介護ロボットに係る施策の動向及び、介護現場からのニーズやメーカーによるシーズの報告等を行います。※）椅子のみご用意します。着座できない場合はご容赦ください。

13:00	開会 挨拶 公益財団法人テクノエイド協会 理事長 大橋謙策 司会 公益財団法人テクノエイド協会 加藤智幸
13:10-13:25 (15分)	「厚生労働省におけるロボット政策（仮称）」 厚生労働省 老健局 高齢者支援課長 武井 佐代里 氏
13:25-13:40 (15分)	「経済産業省におけるロボット政策（仮称）」 経済産業省 製造産業局 産業機械課 ロボット政策室（予定）
13:40-16:30 (各20分)	「介護ロボットのニーズ・シーズ連携協調に関する取り組み（仮称）」 一般社団法人日本作業療法士協会 会長 中村 春基 氏
	「ICT・介護ロボット活用による取り組み事例の紹介（仮称）」 社会福祉法人青森社会福祉振興団 専務理事 中山 辰巳 氏 社会福祉法人善光会 最高執行責任者 宮本 隆史 氏 株式会社アズパートナーズ アズハイム練馬ガーデン 中元 亮介 氏
詳細は別紙を ご覧下さい	<休 憩>
	「介護ロボットを効果的に利用するための基本的な視点、考え方（仮称）」 株式会社くますま 代表 河添 竜志郎 氏
	「介護ロボット開発や応用のための先端センサー材料について（仮称）」 関西大学理事 システム理工学部長 電気電子情報工学科教授 田實 佳郎 氏
	「介護ロボット開発に求められる機能的なデザインについて（仮称）」 神戸芸術工科大学 デザイン学部プロダクトデザイン学科 教授 相良 二郎 氏
	「介護ロボット開発にみるテクノロジーの海外の最新動向について（仮称）」 株式会社日本政策投資銀行 業務企画部 植村 佳代 氏
16:30	閉会 公益財団法人テクノエイド協会

16:30 閉会

参加申込書の提出先

FAX : 03-3266-6885

E-mail : robocare@techno-aids.or.jp

テクノエイド協会 企画部(加藤・嶋谷・谷田・形山・五島) 宛

提出日:平成 年 月 日

厚生労働省「福祉用具・介護ロボット実用化支援事業」
介護ロボット全国フォーラム2018
参加申込書

◆参加希望される方の氏名などを記入してください。

氏名	フリガナ 氏名
団体名・法人名	
所属	
役職	
業種 (該当番号に○を付けてください)	1. 介護サービス事業者(介護ロボットを導入済) 2. 介護サービス事業者(介護ロボットの導入を検討中) 3. 介護サービス事業者(1. 2. 以外) 4. 福祉用具貸与事業者 5. 製造メーカー(既に介護ロボット分野に参入済) 6. 製造メーカー(介護ロボット分野への参入を検討中) 7. 製造メーカー(5. 6. 以外) 8. 報道関係 9. その他()
勤務先住所	〒
電子メールアドレス (※該当番号に○を付けてください)	※今後、介護ロボット関連情報の提供を希望する(1. 希望する 2. 希望しない)
電話番号	
ファクシミリ	

◎申し込みにあたっての留意点

- 本フォーラムへ来場される方は、上記の必要事項を参加者1名につき1枚記入のうえ、1月18日(金)までに参加申込書の提出先にお申込みください。

※お申込みがなかった場合、当日、配付資料がお渡しできない場合があります。

- 事務局から参加証の発行は致しませんので、参加申込書を印刷の上、必ず当日受付にご提出ください。

受付番号 記載不要	
--------------	--

(会場地図)

会場:TOC有明 4階コンベンションホール WEST・EASTホール



○会場の住所

東京都江東区有明3丁目5番7号 有明 4階コンベンションホール WEST・EASTホール

電話 03-5500-3535

○電車でのアクセス

りんかい線「国際展示場」駅より徒歩3分

ゆりかもめ「国際展示場正門」駅「有明」駅より徒歩4分

○車でのアクセス

首都高速湾岸線「有明」「臨海副都心」出口より約5分、同台場線「台場」出口より約5分

参加企業リスト(平成30年12月25日時点)

No.	分類	出展者名	機器名称
1	移乗支援	株式会社 FUJI	移乗サポートロボット Hug L1
2		マッスル株式会社	ROBOHELPER SASUKE (RS1-08Y-B)
3		パナソニック エイジフリー株式会社	離床アシストロボット リショーン Plus
4		株式会社 ATOUN	パワードウェア ATOUN MODEL Y
5		CYBERDYNE 株式会社	HAL®腰タイプ 介護・自立支援用
6	移動支援	株式会社シンテックホズミ	Tecpo(テクポ)
7		アロン化成株式会社①	歩行者 リトルターン 電動アシスト付
8		株式会社幸和製作所	リトルキーパス
9		RT. ワークス株式会社	ロボットアシストウォーカーRT.2
10	排泄支援	株式会社アム	水洗式ポータブルトイレ「流せるポータくん3号」
11		アロン化成株式会社②	水洗ポータブルトイレ キューレット 家具調トイレ セレクトR 自動ラップ
12		トリプル・ダブリュー・ジャパン株式会社	Dfree
13		株式会社リバティソリューション	シャワーパンツ リバティひまわり (自動排泄処理装置)
14	見守り・コミュニケーション	株式会社 iSEED	見守りテレビ電話パルモ&パルモケアシステム
15		株式会社メディカルプロジェクト	離床・見守りセンサー
16		トレンドマスター株式会社	なでなでねこちゃん DX2 シリーズ なでなでわんちゃんシリーズ こんにちは赤ちゃんシリーズ
17		キング通信工業株式会社	シルエット見守りセンサ
18		エイアイビューライフ株式会社	自立支援型介護見守りロボット A.I.Viewlife
19		ノーリツプレジジョン株式会社	予測型見守りシステム「Neos+Care(ネオスケア)」
20		株式会社コンフォート	エンジェル・アイⅢ
21		株式会社知能システム	メンタルコミットロボット「パロ」
22		トーテックアメニティ株式会社	見守りライフ
23		パラマウントベッド(株)	眠り SCAN
24		アイホン株式会社	Vi-nurse 見守りカメラ
25		株式会社デジタリーフ	医療介護コミュニケーション支援システム「RICANUS - リカナス - 」
26		富士ソフト株式会社	PALRO ビジネスシリーズ高齢者福祉施設向けモデルⅡ
27		株式会社 Z-Works	LiveConnect Facility
28		入浴支援	株式会社金星
29	介護業務支援	インフォコム株式会社	見守り支援サービス ミマモア
30		コニカミノルタ QOL ソリューションズ株式会社	ケアサポートソリューション
31			
32	機能訓練支援	リーフ株式会社	歩行評価インソール PiTCare
33	介護ロボット学生チャレンジ ～専攻する学問の領域が異なる学生による介護ロボットのアイデア創出～ パネル展示		